

ライフ・パラダイム研究会のご案内

ようやく過ごしやすい気候になりました。紅葉も始まっているようです。ぜひこの時期の自然を満喫したいものです。

さて、今回は強田国夫氏に登場いただきます。強田氏は、綾部市在住の塩見直紀さんが提唱する「半農半X」というライフスタイルに共鳴し、実際に塩見さん主催のワークショップにも参加されました。「半農半X」とは、田畑で米や野菜を育てながらやりたい仕事を両立させる生き方であり、新たなライフスタイルとして注目されています。

また、そもそも強田氏は、サラリーマンをしながら、西国・新西国・法然25ヶ寺・神仏霊場をすべて巡礼されたという方です。様々な経験を経て、環境問題や職業教育等に高い問題意識を持たれています（次ページのプロフィールを参照ください）。

わたしたちのこれからの生き方に大きなヒントとなると思います。皆さま、ぜひご参加ください。

2011年11月1日

ライフ・パラダイム研究会 事務局

記

**講演題目：「半農半Xというライフスタイルに学ぶこと、
そして職業教育(天職教育)の必要性」**

講師：強田 国夫（きょうた くにお）氏

※プロフィールは次ページにあります。

○日時：2012年2月5日(日)13:30～15:00

○会場：自敬寺

(阪急・宝塚線「三国駅」徒歩10分。住所：大阪市淀川区西三国 2-12-43)

◎参加費無料

事前の申し込みは必要ありません。直接、会場へお越しください。

●会場への案内地図は、別添の用紙または下記の自敬寺ホームページのMAPをご参照ください。

<http://www.jikeiji.com/>

以 上

強田国夫氏のプロフィール：

1967年生まれ。とにかく勉強が嫌いで得意科目がない生徒時代を送る。唯一好きな科目は日本史と倫理社会のみ。高校を皆勤で卒業することになり、社会科の成績と皆勤で卒業予定という理由だけで、担任の推薦を受け奈良産業大学経済学部に入學する幸運に恵まれる。

大學進學後、財団法人大阪青少年活動振興協会（現：大阪青少年活動財団 ユースサービス大阪）の専属指導者（ボランティアキャンプカウンセラー）として學生時代を過ごす。そのときに様々な人との出会有り、“共感する楽しさを知り”、それ以降“出会与共感”が座右の銘となる。

大學卒業後、化粧品会社に就職するもすぐに退社。第二新卒として繊維商社に就職。現在に至る。23歳のとき本多信一（現代職業研究所所長）に出会って自分は内向型人間であることに気づく。その後自分の天職とは？使命とは？自分の天分、天与の才？という問題で悩み続ける。

仕事ができない自分、能力がない自分、そして職場の人間関係や子供の成長とともに係わってきたPTAや子ども会・クラブ活動やその他地域のかかわりの中で、悩み苦しみ、40歳を期に人間学や精神世界・仏教関連の書物にふれ、西国・新西国、法然 25ヶ寺、神仏霊場巡礼を経て、今回塩見直紀さんが提唱する半農半X（X＝個人の社会的使命、天職）のライフスタイルに学び、環境問題や天職問題について改めて考えるようになりました。そして今回その内容と私個人が思う職業教育の必要性についてお話しできれば嬉しく思います。

私のように勉強嫌い、仕事できないだめオヤジとまでもいかななくても“心の定年”状態（楠木新さん提唱）におられる方、これからセカンドステージを考えておられる中高年の方、これから進路決定される学生やそのご家族の方、自分は内向型人間と思っておられる方の人生設計（職業選択）のささやかな一助になれば幸いです。

※なお私も子をもつ父親として、一介のサラリーマンとして、私自信“X”探しの途上であり慢性抑うつ人間かつ能力不足、努力不足人間ということを補足しておきます。